



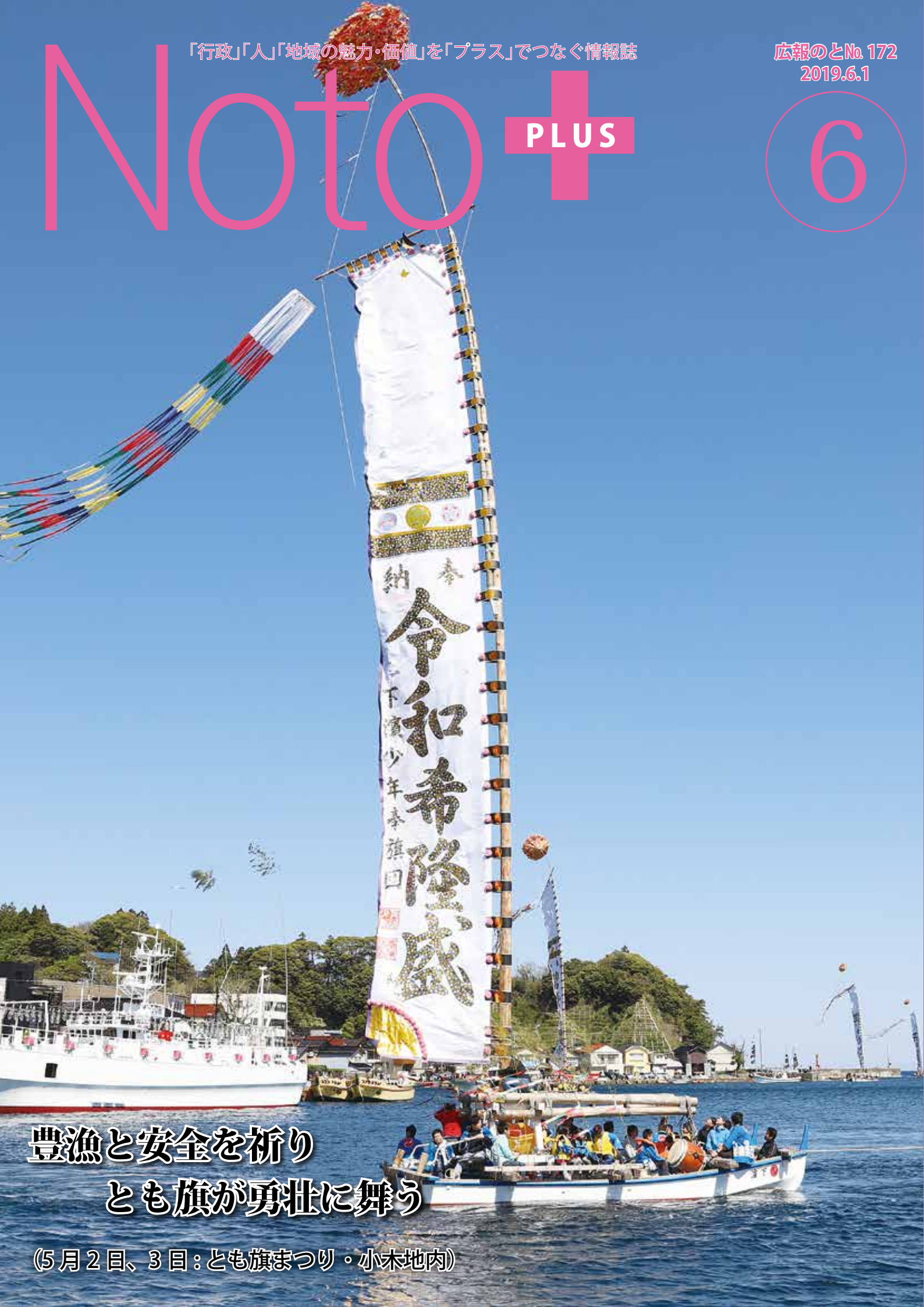
広報のと

第172号

令和元年6月1日発行

6

PLUS



豊漁と安全を祈り
とも旗が勇壮に舞う

(5月2日、3日:とも旗まつり・小木地内)

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字出津新1字197番地1

☎0768-62-11000(地)
能登町 URL: <http://www.town.noto.g.jp>
Eメール: info@town.noto.g.jp

その参

のとうちよう

歴史と文化のトビラ

■時長願成寺の^{だいはんにやきよう}大般若経

今年3月に新しく「願成寺の黄檗鉄眼版大般若波羅密多經および収納木製筆筒」が、町指定文化財（歴史資料）となりました。

大般若波羅密多經（略して大般若經）は、約1400年前に『西遊記』で知られる三蔵法師がインドなどから持ち帰ってきたお経で、日本へは遅くとも1300年前には伝来していたようです。

町指定文化財となった大般若経は、時長の願成寺が所蔵し、江戸時代の文化・文政年間（1804-30）頃に京都で購入したようです。この大般若経の特徴は、表紙裏や背表紙裏にお経を買う時に資金を寄付した人々として、江戸などの関東周辺・信越・近畿の町人や武士などと思われる人々の住所・氏名が記されていることです。

当時、願成寺の僧侶だった人物が関東へ行き、資金集めをしたことがわかります。こうした関東を舞台とした活動は、能登地方では珍しい事例で、当時の僧侶がどのような活動をしていたのかを知ることができま

問 町教育委員会事務局

☎(72) 2509



おうぼくてつげんぼんだいはんにやはらみたまきよう 黄檗鉄眼版大般若波羅密多經 禅宗の一つである黄檗宗の僧侶鉄眼道光が開版（印刷するための版木を作ること）したものが、「黄檗鉄眼版大蔵經」（一切經）。大蔵經とはさまざまなお経を集大成したもので、そのうちの一種が大般若経。開版された当初から希望すれば大般若経だけを印刷、購入できた。



能登町公民館連合会
神田幸夫会長（白丸公民館）

ふるさとの再発見があるかも？目指せ全問正解！！ 「能登町ふるさとクイズ」冊子が完成！

今年1月に行われた「能登町ふるさとクイズ」！

このたび、町公民館連合会が「全120問」をまとめた冊子を作成しました。

ふるさとの新たな発見があるかも？ぜひクイズに挑戦してみてください。

ご希望の方は、町内各公民館で配布しています。

あじさい花灯り回廊

130種4千株のあじさいが灯りによって浮き上がり幻想的な空間が醸し出されます。ろうそくの点灯にも参加できますので、ぜひお越しください。イベント当日以外も日中は美しいあじさいの花をご覧ください。

日時 6月29日④ 18:00～（屋台は11:00～）

16:00からのろうそく点灯にもご参加ください

場所 あじさい寺平等寺（能登町字寺分）



問 平等寺 ☎ 76-1311、ふるさと振興課 ☎ 62-8532



「広報のと」6月号の印刷費は一部当たり34円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会